

和光市版スーパーシティ構想の概要

和光市のまちづくりが 埼玉版スーパー・シティプロジェクトに位置づけられました！

市が進めているまちづくりの取組が、令和 4 年 1 月 31 日に和光市版スーパーシティ構想として、埼玉版スーパー・シティプロジェクトに位置づけられました。安心して毎日を過ごせる居心地の良いまちの実現を目指して、県と一緒に取り組んでまいります。

■埼玉版スーパー・シティプロジェクトとは

超少子高齢化社会の様々な課題に対応するため、コンパクト、スマート、レジリエントを3つの要素とする持続可能なまちづくりに市町村とともに取り組むプロジェクトです。

■和光市版スーパーシティ構想とは

新たに駅北側の交通拠点と和光北インターチェンジ周辺の産業拠点を整備するとともに、和光版MaaSを構築します。これらの市内の各拠点が有機的に結ばれたコンパクトな都市づくりを推進するものです。

■和光市版スーパーシティ構想における3つの要素

【コンパクト】

新たな交通システムによる都市機能の集積

▶新たな交通システムで市内の拠点を結び、時間軸での都市のコンパクト化を図ります。

【スマート】

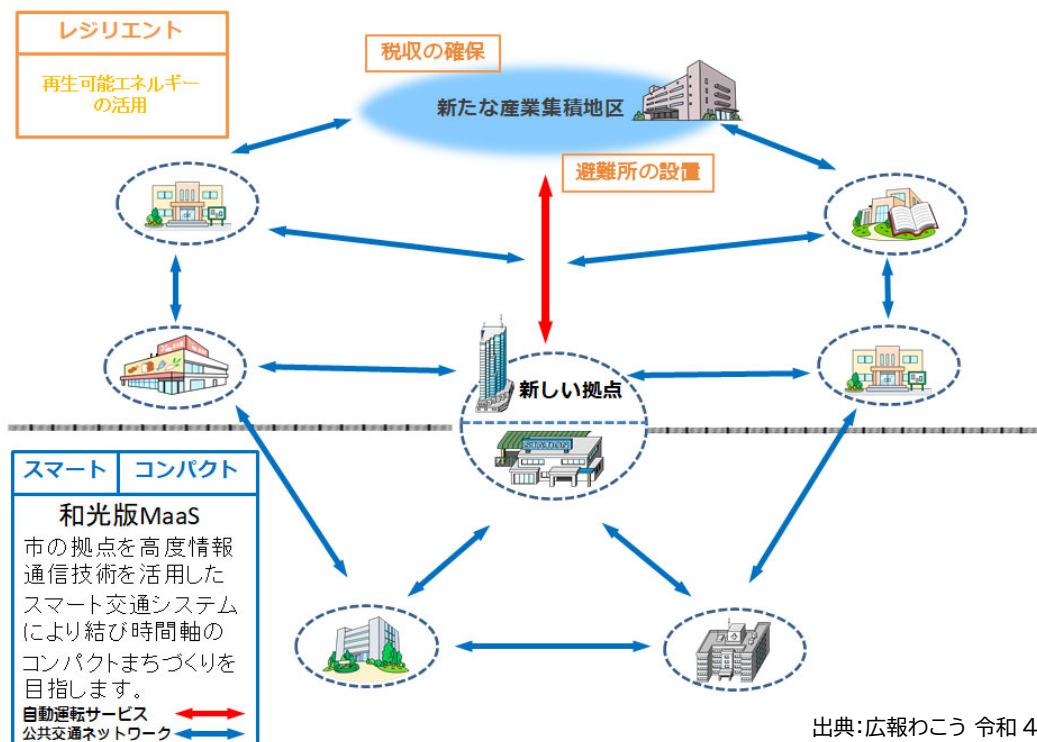
拠点間を結ぶ自動運転サービスの導入

▶市内の世界的自動車企業等と連携し、次世代の交通システムを含む和光版MaaSを構築します。

【レジリエント】

安定的な自動運転サービスに向けたエネルギー供給

▶再生可能エネルギーを災害時の代替エネルギーとして活用します。



出典:広報わこう 令和 4 年 3 月号